

# 山田北 | Cフル化 今後の展開は

問

答

## 整備に向け 現地調査など進行



ことまねま 信根 議員  
（政和会）

**問** 第1回定例会以後、進展の方向性が示され、今後ますますのアクションが期待されている。今後どのようなビジョンを描き、どのようなスケジュールで進んでいくのか。

**佐藤町長** 現在、三陸国道事務所では、整備に向け現地調査などの作業を進めている。町では用地案件の解決などに積極的に協力するとともに整備費予算の確保を主とした要望を行う。

**問** 近隣市町村との連携をはじめとして、企業誘致・現状の企業への積極的投資・人材育成への支援など、町の施策は。

**町長** 工場増設に伴う固定資産投資及び人材

育成の支援として「企業立地補助金」や「金型技術者育成補助金」制度を実施している。

答

問

## 県「津波浸水想定」発表 町の活動は 地域と連携し津波避難の啓発を行う



普段から避難看板などを確認しておくことも大切

**問** 県からかなり詳細に、多角的視点で学術的、専門的な事項をもとに検討体制への考え方が発表された。今後の町の持続的な取り組み方は。

**町長** 住民の避難を軸とした津波対策の推進が求められ、「迅速かつ円滑な避難」がより重要となった。町として

は「東日本大震災の教訓」や「今後起こり得る津波への備え」など、機会を捉えて情報発信していく。自治会や自主防災組織などと連携し、地域の避難訓練をはじめとした防災活動を通して津波避難の啓発を行い、住民の避難意識の向上及び維持に努める。

問

答

## 町経済対策 今後の展開は

## 関係機関と連携し積極的に支援する

**問** 農林漁業、商工業、観光業をはじめ、すべての分野においてこれまで実施してきた経済施策対応策の成果・課題及び今後の展開について問う。

**町長** 経営継続のための支援金給付事業やプレミアム付き商品券事業など一定の成果を収めたこと認識しているが、今後はコロナ収束後を見据えた新たな経

済施策が必要となる。本年度から町内の住宅関連産業を中心とした地域経済活性化策として、新築リフォーム工事及びエアコン設置工事に対する費用の一部

を補助する施策を実施している。各産業のさらなる発展と町内事業者の安定した事業継続に向け、関係機関と連携した支援に積極的に取り組んでいく。

一般質問